

味酒 安則 (みさけ やすのり)

太宰府天満宮 禰宜

総務統括長兼文化研究所主管学芸員

昭和28年年生れ。太宰府天満宮創始、味酒安行(うまさけ やすゆき)公より42代目の社家を継承。

昭和53年國學院大學文学部卒業後、太宰府天満宮奉職。56年太宰府町(市)文化財専門委員、平成4年福岡女子短期大学講師(民俗学)、10年筑紫女子学園大学講師(博物館学)などを経て、現在は、15年福岡女子短期大学客員教授(博物館学)、16年福岡県立美術館協議会委員、24年同委員長、18年九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会副委員長、20年九州文化財国際交流基金理事長などの公職なども務める。24~25年太宰府市文化振興審議会会長、19年には、京都大学にて特別講義も行った。

著書に、「天満天神」(筑摩書房・共著)、「国史大辞典・第9巻」(吉川弘文館・共著)、「太宰府天満宮の祭りーその成立と変遷ー」(儀礼文化学会)、「日本文化のなかの水」(日本水環境学会)、「天神さまと二十五人」(太宰府天満宮文化研究所・共著)、「新菅家御伝」(太宰府天満宮文化研究所・共著)、「太宰府百科事典」(太宰府天満宮文化研究所・監修)、「太宰府系天神縁起の世界」(太宰府顕彰会・共著)がある。